

令和7年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価  
【様式集】

◆自己評価

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

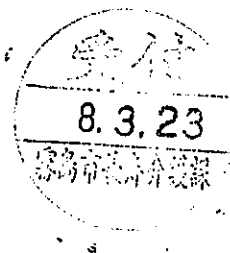
令和8年3月23日

小規模多機能ホーム おあしす福山

霧島市福山町福山 5410 番地 26

電話 0995-64-7110

FAX 0995-64-7120



事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和8年1月23日(金曜日)
------------------	-----	----------------

1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	和田・東江・笹田・古川・入来・平原・上西・八木・岩元・辻岡・朴木・内野々・砂田・羽立・小路・落合
--------------------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7人	7人	1人	0人	16人

前回の改善計画	<p>◇知りえた情報等は随時報告、情報共有出来るように全員で務める</p> <p>◇家族との情報共有の為、連絡帳等しっかり確認行い、施設側の情報等の変更あった場合は細かく、丁寧に記載行う</p> <p>◇契約前の情報を、出来る限り聞き取り、利用開始前までに情報共有し、スムーズな開始支援に繋げる</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>管理者とケアマネジャーを中心によく取り組めた</p> <p>職員間で情報共有や、上司への報告をしっかり行い連携が取れている</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	7人	4人	3人	0人	16人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4人	9人	1人	0人	16人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	6人	7人	1人	0人	16人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4人	9人	1人	0人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>初期段階は管理者・ケアマネを中心に情報共有はできている</p> <p>地域との関わり等があり、本人様が早く慣れ、安心して利用できるように声かけ等出来ている</p> <p>職員会議・カンファレンス等で情報共有出来ている</p> <p>利用初日に不安がないように声かけ、気にかけている</p> <p>訪問時に笑顔で対応するように心がけた</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>情報収集に努めているが、不十分なところもあった</p> <p>訪問になかなか出ることがなく、自宅での様子とかかわりが少ない</p> <p>自分自身の確認不足な点があった</p> <p>不安な気持ちを話してくれない人の気持ちを全員分聞く事が出来なかった</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>◇家族との情報共有のため、連絡帳等しっかり確認行い、施設側の情報等の変更あった場合は細かく、丁寧に記載行う</p> <p>◇契約前の情報を、出来る限り聞き取り、利用開始前までに情報共有し、スムーズな支援に繋げる</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和8年1月23日(金曜日)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 和田・東江・笹田・古川・入来・平原・上西・八木・岩元・辻岡・朴木・内野々・砂田・羽立・小路・落合

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	14人	1人	0人	16人

前回の改善計画

◇本人の残存能力の把握に努め、自立支援を含め、本人が意欲を持って取り組めるように情報共有と全員で取り組む  
 ◇サポートプランの理解と取り組むことで、「～したい」の実現行い、本人の思いに寄り添う  
 ◇ひとり一人の担当職員が中心になり、「～したい」の実現に向けどうすればいいか考えケアに繋げる

前回の改善計画に対する取組み結果

残存能力の把握に努めて、職員間で情報共有が出来支援が出来た積極的な行動が出来なかった  
 本人の思いに寄り添いながら、支援が出来ている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	3人	10人	3人	0人	16人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	4人	9人	3人	0人	16人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	5人	8人	3人	0人	16人
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	4人	7人	5人	0人	16人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 申し送りノート、会議等に参加して情報共有に努め、利用者様に声かけした  
 本人の希望に寄り添ったケアができた

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 ひとり一人のプランの把握が全員分できていない  
 ～がしたい事が毎回はできないことがあった  
 ～したいの目標の把握が出来ていない利用者様がいる

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

◇本人の残存能力の把握に努め、自立支援を含め、本人が意欲を持って取り組めるように情報共有を全職員で行う  
 ◇ライフサポートプランの理解と取り組むことで、「～したい」の実現行い、本人の思いに出来るだけ寄り添う  
 ◇ひとり一人の担当職員が中心になり、「～したい」の実現に向けどうすればいいか考えケアに繋げる

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和8年1月23日(金曜日)

3. 日常生活の支援

メンバー 和田・東江・笹田・古川・入来・平原・上西・八木・岩元・辻岡・朴木・内野々・砂田・羽立・小路・落合

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	15人	1人	0人	16人

前回の改善計画	◇生活環境の理解をふかめられるように、以前の暮らしについて、全員10個以上の把握に務める ◇本人の声にならない声を、会議等で言語化して、その人らしさに寄り添ったケアに務める ◇私の暮らし方シートを使い、理解を深める
前回の改善計画に対する取組み結果	職員会議・カンファレンス・申し送りノート等で情報共有に努め以前の暮らしを知ることが出来ている 体調や状態の変化についてより早くきき、情報共有行い、ケアに繋がられている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし」が10個以上把握できていますか?	1人	6人	9人	0人	16人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6人	9人	1人	0人	16人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1人	14人	1人	0人	16人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6人	10人	0人	0人	16人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4人	12人	0人	0人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 職員会議・カンファレンス等で、情報共有はできている 本人の以前の暮らし、今の暮らし方など目をむけて関わる事が出来ている カンファレンス等にて訪問時の利用者様の声で情報を受け日頃の様子を知ることが出来ている 本人の状態を見ながら、声かけ気づかい等、注意してできた
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 体調の変化等(服薬等の変更)情報共有が出来ていない時があった 利用者全員の10個以上の把握が出来ていない 自宅での生活が訪問時以外で見ることが出来ていない
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ◇生活環境の理解出来るように、以前の暮らしについて、全員10個以上の把握に務める ◇本人の声にならない声を、会議等で言語化して、その人らしさに寄り添ったケアに務める ◇私の暮らし方シートをひとり一人しっかりと使い、理解を深める
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和8年1月23日(金曜日)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 和田・東江・笹田・古川・入来・平原・上西・八木・岩元・辻岡・朴木・内野々・砂田・羽立・小路・落合

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	12人	3人	0人	16人

前回の改善計画	<p>◇事業所以外の暮らし、周りの人間関係が把握できるよう、積極的に伺い情報提供行う</p> <p>◇民生委員さんの交代もあり、地域の関わりのある方と、関わる機会をもつ</p> <p>◇感染予防に注意しながら、地域住民と関われるように、関係性の把握に務める</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>運営推進会議を通して、地域との関わりを持つことができた</p> <p>地域の行事・地域をまねいて行事を開催し、地域の方との交流を図ることができた</p> <p>地域資源の把握が出来ていなかったが、行事参加で地域との関わりを持つことができた</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1人	13人	2人	0人	16人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1人	11人	4人	0人	16人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1人	12人	3人	0人	16人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1人	7人	8人	0人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>ご家族との連絡が密にとれている利用者については、把握が良く出来ている</p> <p>利用者様それぞれと周囲の関係性が、把握できるようになった</p> <p>本人の性格、スキル等で気持ちなどが解り、無理せずに支援できた</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>本人の今の暮らしに必要な民生委員さんまでは、把握できていなかった</p> <p>利用者様と地域の方々との関係性の理解が出来ていない利用者様がいる</p> <p>利用者様の話だけでは、地域の方々との関わり等、わからない点が多い</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>◇事業所以外の暮らし、周りの人間関係が把握できるよう、積極的にコミュニケーションをとり情報共有を行う</p> <p>◇民生委員交代もあり、地域の方と、関わる機会を設ける</p> <p>◇感染予防を行いながら、地域の方との関わりが持てるように事業所として考え、出来る限り地域へ出ていくように努める</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和8年1月23日(金曜日)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 和田・東江・笹田・古川・入来・平原・上西・八木・岩元・辻岡・朴木・内野々・砂田・羽立・小路・落合

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	13人	1人	0人	16人

前回の改善計画	<p>◇地域資源について、職員への周知と理解を行う</p> <p>◇地域資源の発掘、理解を全職員へ情報発信を行い、活用について職員全員で取り組む</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>買い物支援・受診支援等をとおして、職員間で地域資源の周知と理解は深まってきた</p> <p>地域資源の発掘が出来なかった</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2人	10人	3人	0人	16人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	7人	9人	0人	0人	16人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	4人	10人	2人	0人	16人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6人	10人	0人	0人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>体調やニーズに応じた対応ができた。また家族のニーズにも柔軟にしえんできた</p> <p>日々の関わりの中で、利用者様の体調変化、異常早期発見に努めることができた</p> <p>会議等で意見を出し合い本人が利用しやすいように、努力することができた</p> <p>日々の状態に応じて適切な対応が出来るように、積極的な声かけ、観察が出来ている</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>地域資源の新たな発掘が出来なかった</p> <p>その日、その時の本人の状態、ニーズに合わせた支援ができていないか考える時がある</p> <p>活用できる地域資源について、あんまりわからない</p> <p>自分の情報収集不足がある</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>◇地域資源について、職員への周知を行う</p> <p>◇地域資源の発掘、理解を全職員へ情報発信を行う</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和8年1月23日(金曜日)

6. 連携・協働

メンバー 和田・東江・笹田・古川・入来・平原・上西・八木・岩元・辻岡・朴木・内野々・砂田・羽立・小路・落合

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	7人	1人	16名

前回の改善計画

◇運営推進会議に職責以外も参加できる体制作りをして、地域との関わりを持てるようにしていく  
 ◇担当者会議等、職員体制をととのえて担当職員が参加できるようにしていく  
 ◇地域行事開催にあわせて、積極的に参加していく

前回の改善計画に対する取組み結果

地域行事の夏祭り、文化祭等への参加することができた  
 運営推進会議、担当者会議への参加は業務的に参加することができなかった  
 事業所の行事へ、地域の方々が参加していただいた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	2人	3人	6人	5人	16人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2人	3人	5人	6人	16人
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	2人	4人	5人	5人	16人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1人	1人	11人	4人	16人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

担当者会議に参加し、その他のサービス期間から聞き取りを行うことができたことで、地域の方と関わりが持てた  
 地域での行事に参加して、地域の知り合いと交流することができた  
 地域の文化祭への作品作りと、展示。参加することができた

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

運営推進会議、担当者会議への参加は業務的に参加することができなかった  
 会議等への参加は、管理者とケアマネのみ参加しかできていない  
 職員体制上、会議への参加はできない状況にある

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

担当者会議等、職員体制をととのえて担当職員が参加できるようにしていく  
 地域行事開催にあわせて、積極的に参加していく

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和8年1月23日(金曜日)

7. 運営

メンバー 和田・東江・笹田・古川・入来・平原・上西・八木・岩元・辻岡・朴木・内野々・砂田・羽立・小路・落合

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	10人	4人	1人	16人

前回の改善計画	◇地域の方と接点を持ち、意見が聞けるように積極的に意見がいただけるようにする ◇家族からの意見を真摯に受け止め、事業所の運営に反映させる ◇地域から必要とされる事業所になるように、取組を行う
前回の改善計画に対する取組み結果	主催したイベント行事に他事業所や地域の方々との関わり、意見を聞く事が出来た 家族からの意見にたいして、その都度柔軟な対応が出来た 地域からの声が運営に反映されていると思う

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	2人	5人	9人	0人	16人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3人	13人	0人	0人	16人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2人	13人	0人	1人	16人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組を行っていますか?	1人	8人	5人	2人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 職員会議・カンファレンス等で職員として、自分の意見が言えている 地域、家族からの意見は、情報提供して、運営に反映され、改善している 訪問時、利用者様・ご家族に困ったことがないか、都度声かけ行っている 事業所のあり方については、職員会議等で、発言できる体制が出来ている
できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域の方々と関わりを持つことができない職員もいた あまり積極的に発言することができない職員もいた 地域のと関わりは、ほとんど職責がしており。他の職員はすることができなかった

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ◇地域の方と接点を持ち、意見が聞けるように積極的に地域へ出ていく ◇家族からの意見を真摯に受け止め、事業所の運営に反映させる
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和8年1月23日(金曜日)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 和田・東江・笹田・古川・入来・平原・上西・八木・岩元・辻岡・朴木・内野々・砂田・羽立・小路・落合

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	7人	4人	1人	16人

前回の改善計画

◇研修案内を積極的に行い、研修参加の意欲向上に繋げていく  
 ◇資格取得に向けて、職員への動機づけと支援を行う  
 ◇リスクマネジメントについて職員ひとり一人がしっかりと考え、取り組む

前回の改善計画に対する取組み結果

外部研修へ参加する機会がなかった  
 ケアマネージャーの合格者があり、一人ひとりにあったプランの取組ができた  
 レク・リーダー研修等多くの研修に参加することで、事業所への反映ができ、質の向上につながった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	7人	8人	0人	0人	16人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	6人	6人	3人	3人	16人
③	地域連絡会に参加していますか	2人	2人	3人	8人	16人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4人	9人	2人	2人	16人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

ヒヤリハット、事故報告等会議の中で話し合い、同じ事故等を防いでいる  
 毎月の会議の中で、担当を決め、しなければいけない研修について、自己研鑽に努めることが出来ている  
 各種団体の教会の登録して、それぞれの研修参加ができており、スキルアップになっている  
 常にリスクマネジメントに取り組むことが出来ている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

資格取得に挑戦することができなかった  
 研修への参加は、職員全部へできていない  
 ヒヤリハットで再発防止について、話し合いしたが、同じ事がおきてしまった

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

◇研修案内を積極的に行い、研修参加の意欲向上に繋げていく  
 ◇資格取得に向けて、職員への動機づけと支援を行う

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和8年1月23日(金曜日)

9. 人権・プライバシー

メンバー 和田・東江・笹田・古川・入来・平原・上西・八木・岩元・辻岡・朴木・内野々・砂田・羽立・小路・落合

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	9人	6人	1人	0人	16人

前回の改善計画	
◇身体拘束や虐待について部内研修等で確認を行い、継続して身体拘束・虐待はしない、させないの継続して行う ◇スピーチロックに関して尊厳を意識付けすることで利用者の尊厳をまもる ◇外部の研修へ参加する機会を増やしていき、行わない、行わせないの徹底につなげていく	
前回の改善計画に対する取組み結果	
身体拘束の部内研修への参加により意識付け出来ている スピーチロックにかんしては、とっさに「ちょっと待って」が聞かれる 身体拘束・虐待に関してはおこなわれていない	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	12人	2人	2人	0人	16人
②	虐待は行われていない	13人	3人	0人	0人	16人
③	プライバシーが守られている	7人	7人	0人	0人	16人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	10人	3人	2人	1人	16人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	10人	6人	0人	0人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束の部内研修への参加により意識付け出来ている 職場内研修の参加することで、再確認できている プライバシーに気を付、本人の尊厳を守るように支援を心掛けを実行している 利用者様の安心と信頼関係は守られていると思う	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
スピーチロックは、意識しているが、とっさに出ることがあった 気持ちに余裕がないときに、スピーチロックをゼロにすることができなかった 「ちょっと待って」や排泄介助時大きな声で言うてしまうことがあった	

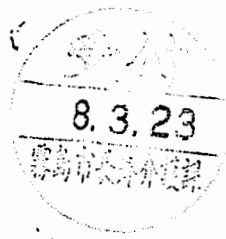
次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
◇身体拘束や虐待について部内研修等で確認を行い、継続して身体拘束・虐待はしない、させないの取り組みを継続して行う ◇スピーチロックに関して尊厳を意識付けすることで利用者の尊厳を守る	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 メディコープ	代表者	中道 浩二	法人・ 事業所 の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然豊かな環境の中で、敷地内に畑があり、畑作業や日々の家事活動などを一緒に行いながら、喜びを共に分かち合い、力を合わせて「もう一つのわが家」として生活する関係を大切にしていきます。</li> <li>・これまでの地域との関係を継続するために積極的に夏祭りや運動会などの地域行事に参加し、また地元の商店での買い物や散歩、墓参りなどを行っています。また、地域の方が野菜を売りに来てくれたり、定期的に幼稚園との交流があるなど、日常的に気軽に来ていただける関係が続いています。</li> <li>・夜勤者を1名、宅直者1名の体制で、夜間帯も利用者様のケアの充実や臨時の訪問、非常災害時の対応も安心できる体制をとっています。</li> </ul>
事業所名	小規模多機能ホーム おあしす福山	管理者	和田 るり子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1 人	0 人	4 人	0 人	1 人	2 人	1 人	0 人	0 人	9 人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇知りえた情報等は随時報告、情報共有出来るように全員で務める</li> <li>◇家族との情報共有のため、連絡帳等しっかり確認行い、施設側の情報等の変更があった場合は細かく、丁寧に記載行う</li> <li>◇契約前の情報を、出来る限り聞き取り、利用開始前までに情報共有し、スムーズな支援に繋げる</li> <li>◇本人の残存能力の把握に努め、自立支援を含め、本人が意欲を持って取り組めるように情報共有に全員で取り組む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇初期段階は管理者・ケアマネを中心に情報共有はできている</li> <li>◇地域との関わり等があり、本人様が早く慣れ、安心して利用できるように声かけ等出来ている</li> <li>◇職員会議・カンファレンス等で情報共有出来ている</li> <li>利用初日に不安がないように声かけ、気にかけている</li> <li>訪問時に笑顔で対応するように心がけた</li> <li>◇職員会議・カンファレンス・申し送りノート等で情報共有に努め以前の暮らしを知ることが出来ている</li> <li>◇体調や状態の変化についてより早く気付き、情報共有行い、ケアに繋がられている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇全職員が参加し、十分に自己評価に取り組んでいることがわかった</li> <li>◇職員の利用者様に対する思い入れがみてとれた</li> <li>◇結果書類から自己評価をしっかりと取り組まれていたと思います</li> <li>◇前回の改善計画をしっかりと把握して取り組まれていると思う</li> <li>◇具体的で十分達成可能な計画になっていてよいと思います</li> <li>◇改善計画は一人一人が取り組みやすく記載されている。情報収集は難しいところもあると思われます</li> <li>◇職員の定着が良く、年々改善、達成できていると感じた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇家族との情報共有のため、連絡帳等しっかり確認行い、施設側の情報等の変更あった場合は細かく、丁寧に記載行う</li> <li>◇契約前の情報を、出来る限り聞き取り、利用開始前までに情報共有し、スムーズな支援に繋げる</li> <li>◇生活環境の理解を出来るように、以前の暮らしについて、全員10個以上の把握に務める</li> <li>◇本人の声にならない声を、会議等で言語化して、その人らしさに寄り添ったケアに務める</li> <li>◇私の暮らし方シートをひとり一人しっかりと使い、理解を深める</li> </ul>



B. 事業所の しつらえ・環境	◇事業所以外の暮らし、周りの人間関係が把握できるよう、積極的に伺い情報提供行う ◇民生委員さんの交代もあり、地域の関わりのある方と、関わる機会をもつ	◇事業所以外の暮らし、周りの人間関係が把握できるよう、積極的に伺い情報提供行う ◇民生委員さんの交代もあり、地域の関わりのある方と、関わる機会をもつ	◇職員の声かけ等で利用者様は明るい表情をされている ◇事業所内外共にきれいに整備されていて過ごしやすい空間になっていると感じました	◇事業所以外の暮らし、周りの人間関係が把握できるよう、積極的にコミュニケーションをとり情報共有を行う ◇民生委員交代もあり、地域の方と、関わる機会を設ける
C. 事業所と地域のかかわり	◇地域の方と接点を持ち、積極的に意見がいただけるようにする ◇家族からの意見を真摯に受け止め、事業所の運営に反映させる	◇主催したイベント行事に他事業所や地域の方々との関わり、意見を聞く事が出来た ◇家族からの意見にたいして、その都度柔軟な対応が出来た ◇地域からの声が運営に反映されていると思う	◇地域へ出向くことがハードルが高いのであればきていただくという選択もいいかもしれません。特にやごろう太鼓等敬老イベントはとても良い取り組みだと思う	◇地域資源について、職員への周知を行う ◇地域資源の発掘、理解を全職員へ情報発信を行う ◇地域の方々も招待して、敬老のお祝いを地域ぐるみで行う
D. 地域に出向いて 本人の暮らしを支える取組み	◇地域の方と接点を持ち、積極的に意見がいただけるようにする ◇家族からの意見を真摯に受け止め、事業所の運営に反映させる ◇地域から必要とされる事業所になるように、取組を行う	◇地域行事の夏祭り、文化祭等への参加することができた ◇運営推進会議、担当者会議への参加は業務的に参加することができなかった ◇事業所の行事へ、地域の方々に参加していただいた	◇地域とのつながりを持ち、包括やケアマネからの相談へも対応してくれている ◇地域の把握は、公民館長や民生委員から情報が有益だと思います・運営推進会議に参加していただいていることはとても良い取り組みだと思います	◇地域行事開催にあわせて、積極的に参加していく ◇地域の方と接点を持ち、意見が聞けるように積極的に地域へ出ていく ◇家族からの意見を真摯に受け止め、事業所の運営に反映させる
E. 運営推進会議を活かした取組み	◇運営推進会議に職責以外も参加できる体制作りをして、地域との関わりを持てるようにしていく ◇運営推進会議で頂いた意見を地域の情報として、職員で共有する	◇運営推進会議を通して、地域との関わりを持つことができた ◇地域の行事への参加・地域をまねいて行事を開催し、地域の方との交流を図ることができた ◇地域資源の把握が出来ていなかったが、行事参加で地域との関わりを持つことができた	◇現状がとても良い取り組みだと思うので、来年度も同様に頑張ってもらいたいです ◇運営推進会議を通じて地域を代表する方々や地域の事業所の方々と意見交換がもててありがたいです	◇担当者会議等、職員体制を調整して担当職員が参加できるようにしていく ◇運営推進会議に参加することで、地域の方々との顔の見える関係性を構築する
F. 事業所の 防災・災害対策	◇BCPの観点から、しっかりと計画、訓練を行うようにする ◇災害時地域とどのような連携が、取れるか、地域からの情報の把握に努める	◇BCPの計画、訓練を行うことができた ◇地域連携会議に参加して、他機関の方々と防災について、研修に参加することができた	◇災害時にも頼りになる事業所ですので、今後ともに地域の防災について協力していただけたらと思います	◇防災訓練へ、地域の方にも入っていただいて、災害時事業所として何が出来るのかを、地域の方々の多職種の方々と、共に考えて行う